# 横浜国立大学（神奈川県）

## 緑と国際性豊かなキャンパスで日本語と日本学を学ぶ

### ■大学紹介

**① 大学の特色及び概要**

横浜国立大学（YNU）は、横浜師範学校(1876年設置）、神奈川県立実業補習学校教員養成所（1920年設置）、横浜高等商業学校（1923年設置）及び横浜高等工業学校（1920年設置）を前身として1949年に誕生しました。

YNUは、現実の社会との関わりを重視する「実践性」、新しい試みを意欲的に推進する「先進性」、社会全体に大きく門戸を開く「開放性」、海外との交流を促進する「国際性」を、建学からの歴史の中で培われた精神として掲げ、21世紀における世界の学術研究と教育に重要な地歩を築くべく、努力を重ねています。

学　部(5):教育学部、経済学部、経営学部、理工学部、都市科学部
大学院(6)：教育学研究科、国際社会科学府、理工学府、環境情報学府、都市イノベーション学府、先進実践学環
学 生 数(2023年5月1日現在):学部生7,212名
大学院生2,205名
常勤教職員数(2023年5月1日現在):教員558名、職員293名

**② 国際交流の実績**

交流協定締結校数(2023年5月1日現在)：43カ国・地域
147大学・機関

**③ 過去3年間の受入れ留学生数（5月1日現在）及び日本語・日本文化研修留学生（日研生）の受入れ実績**

2023年:留学生781人,日研生5人(大使館推薦4名,大学推薦1名)
2022年:留学生751人,日研生2人(大使館推薦2名,大学推薦0名)
2021年:留学生742人,日研生1人(大使館推薦1名,大学推薦0名)

本学の全学生のうち、留学生が占める割合は約8%と大変高い比率となっています。日本語・日本文化研修留学生の受入れは2014年に開始しました。

**④ 地域の特色**

横浜国立大学の学部・大学院はすべて横浜市にある常盤台キャンパスに集約されています。

横浜は東京から電車で30分のところに位置し、人口370万人を誇る日本第二の都市です。200年以上にわたる江戸幕府の鎖国政策が終わり、世界に開かれた港が作られたのが横浜でした。したがって日本の近代化・国際化は横浜から始まったと言えます。現在は異国情緒のあるオシャレな街として、若者を中心に人気の観光スポットになっています。また、日本初の幕府があった古都鎌倉からも近く、非常に魅力的な立地です。

### ■研修・コースの概要

**① 研修・コースの目的**

a)主に日本事情・日本文化に関する研修

**② 研修・コースの特色**

充実した日本語プログラムで、日本語力を高め、世界各国から集まる留学生及び日本人学生とともに日本学関連科目を学び、少人数のゼミで自分の研究テーマを深めることができます。

**③ 受入定員**

5名（大使館推薦4名、大学推薦1名）

**④ 受講希望者の資格、条件等**

以下の全ての要件を満たしている者を対象とします。

a. 日本語・日本文化に強い関心を持ち、継続的に学習している者
b. 「日本語能力試験」N2以上または同等の日本語能力を有する者
c. 在籍大学における学業成績が上位の者

**⑤ 達成目標**

・研究分野において、質の高い成果を発信できる知見と日本語力を得ること。

・日本人学生及び地域コミュニティとの交流を通じて日本の理解を深めること。

**⑥ 研修期間（在籍期間）**

研修期間：2024年9月下旬～2025年8月中旬
（在籍期間：2024年10月1日～2025年8月31日）

**⑦ 奨学金支給期間**

2024年10月　～　2025年8月

**⑧ 研修・年間スケジュール**

9月下旬：渡日（2023年は9月29日）

10月：　秋学期開講、オリエンテーション

11月：　常盤祭

2月：　研究発表会、秋学期修了

4月：　春学期開講、オリエンテーション

5月：　清陵祭

8月：　研究発表会、春学期修了・修了式

8月中旬：帰国（2023年は8月30日）

**⑨ コースの修了要件**

必須科目2単位を含む、学期毎12単位以上取得
成績証明書の発行の可否：可

**⑩ 研修・コース科目の概要・特色**

１）研修・コース科目の特徴

研究と実践活動を重視しています。研究は「日本学プロジェクト」で各自の関心に沿って、テーマの絞り方や文献検索、データの収集から、研究レポート・ポスターの作成に至るまで、毎週のゼミを通じて、少しずつ完成させていきます。日本語・日本事情科目も多数そろえ、日本語のレベルに応じ、全学教育科目や英語による専門科目も履修できます。

２）研修・コース開設科目

Ⅰ）必須科目・内容

日本学プロジェクト（週１コマ90分）－－－1年間を通して、日本学に関する研究レポートを完成させます。

https://isc.ynu.ac.jp/about/program/japan_studies_project/

Ⅱ）選択科目・内容

日本語レベル、英語レベルに応じて、日本語・日本事情科目（アカデミック・ライティング、経済記事の読み方、待遇表現、神奈川学、異文化コミュニケーション、震災と復興など）及び英語による専門科目を交換留学生(JOYプログラム生)等と一緒に履修します。

https://isc.ynu.ac.jp/study/
https://isc.ynu.ac.jp/about/program/

３）研修科目で地域の見学や地域交流等の参加出来る科目及びその具体的な内容

「地域交流科目」の一部に参加できる予定です。詳細については学期はじめのオリエンテーションで案内します。

４）日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容

全学教育科目等で日本人学生と共に学ぶ機会があります。一部の英語による専門科目・国際交流科目では日本人学生との共同プロジェクトがあります。

⑪ 指導体制

プログラム担当教員

小川誉子美（国際戦略推進機構教授）

長谷川健治（国際戦略推進機構教授）

**その他サポート**

●留学生オリエンテーション

学期のはじめに新入生に対してオリエンテーションを行っています。留学生活に必要なこと、日本語学習に関すること、留学生向けの事務手続き等について説明します。

●105 & ISL

学生サポートグループが勉強や学内の各種手続きのサポートを行うほか、ウェルカムパーティー、BBQ、インターナショナルフードパーティーなど、日本人と留学生の交流イベントを多数企画している。

## ■宿　舎

大学の宿舎への入寮を希望する日本語・日本文化研修留学生は、常盤台インターナショナルレジデンス（シェアタイプ： 8人1組でキッチンや浴室・トイレを共有する個室付きのシェアユニットタイプ）に優先的に入居することができます。

大学敷地内のため通学時間０分、電車賃もかかりません。

〇宿舎数：シェアタイプ（8㎡）　112室

〇宿舎費：賃料　　32,500円/月

共益金　　6,300円/月

水道光熱費 15,510円/月（税込）

入居一時金 55,000円（税込）

〇宿舎設備・備品：家具、家電付き

**■問合せ先**

＜担当部署＞
横浜国立大学学務･国際戦略部グローバル推進課

住所：　〒240-8501
神奈川県横浜市保土ケ谷区常盤台79-8

TEL：　+81-45-339-3131（直通）
FAX：　+81-45-339-3119
Email：　kokusai.shien@ynu.ac.jp

＜ウェブサイト＞
横浜国立大学日研生ウェブサイト：
https://global.ynu.ac.jp/admissions/mext_culture/
横浜国立大学国際教育センターホームページ
https://isc.ynu.ac.jp/
留学生向け大学案内「Why Study at YNU?」
https://www.whystudyat.ynu.ac.jp/international/